

『サイバー攻撃による対人・対物事故補償追加条項』のご案内

- ◆ 2021年10月以降始期契約より、企業分野の賠償責任保険の各商品において、サイバーリスクの取扱いを明確にします。
→ 施設賠償責任保険やPL保険等（以下、一般賠償責任保険）の他人の身体障害・財物損壊を補償する賠償責任保険では、「『サイバー攻撃』に起因する身体障害・財物損壊」事故が補償対象外となります。・・・①
- ◆ **一般賠償責任保険で補償対象外となる「『サイバー攻撃』に起因する身体障害・財物損壊」事故を補償するオプションをサイバー保険に新設**します。・・・②
- ◆ 新設するオプション「サイバー攻撃による対人・対物事故補償追加条項」の内容につきまして、本資料でご案内いたします。

現状

		一般賠償責任保険	サイバー保険
事故による損害→ ↓事故の要因		身体障害・ 財物損壊	経済的 損害
サイバー リスク	サイバー攻撃	補償対象か 明確な表現なし	補償対象
	システム障害・ ハレーションミス等		
サイバーリスク以外の事由		補償対象	

🔦 サイバー攻撃とは…

コンピュータシステムへのアクセスもしくはコンピュータシステムの処理、使用もしくは操作に関連した不正な行為または犯罪行為をいいます。

<事例>

- ・被保険者のコンピューターシステムが外部から不正アクセスされた。
- ・外部からのメールにマルウェアが仕込まれており、被保険者のコンピューターシステムが感染した。

『サイバー攻撃による対人・対物事故補償追加条項』 オプションにより補償可能に！

改定後

		一般賠償責任保険	サイバー保険
事故による損害→ ↓事故の要因		身体障害・ 財物損壊	経済的 損害
サイバー リスク	サイバー攻撃	① 補償対象外を明確化	補償対象
	システム障害・ ハレーションミス等	補償を明確化	
サイバーリスク以外の事由		補償対象	

&

		一般賠償責任保険	サイバー保険
事故による損害→ ↓事故の要因		身体障害・ 財物損壊	経済的 損害
サイバー リスク	サイバー攻撃	② 補償対象に！	補償対象
	システム障害・ ハレーションミス等	補償を明確化	
サイバーリスク以外の事由		補償対象	

オプションの内容

このチラシは概要を説明したものです。補償内容の詳細については保険約款をご確認いただき、改定内容の詳細および更改手続きのご不明な点については、取扱代理店もしくは損保ジャパンまでお問い合わせください。

● 補償内容について

–サイバー攻撃に起因して、他人の身体障害・財物損壊が発生した場合の賠償責任を補償します。

※2021年10月以降、一般賠償責任保険で「サイバー攻撃」に起因する事故は補償の対象外となります。

–一般賠償責任保険で補償対象外としている、使用人が業務中に被った身体障害や汚染物質の流出等に起因する事故（注1）、自動車や航空機の所有・使用または管理に起因する事故（注2）などは、本オプションにおいても同様に補償対象外となります。

（注1）サイバー攻撃によって急激かつ偶然に発生した事故については、他の免責条項に該当しない限り本免責は適用しません。

（注2）自動車が受託財物である場合などの一部のケースにおいては、本免責は適用しません。

● 保険適用地域について

–サイバー保険では、発生地域・損害賠償請求地域共に原則「全世界」での引受となりますが、『サイバー攻撃による対人・対物事故補償追加条項』の規定に基づきお支払する保険金は、発生地域・損害賠償請求地域共に「日本国内」の事故に限ります。

● 保険料と保険金額について

–本オプションのセットには、保険料の割増が必要となります。

–本オプションで設定可能な保険金額は、基本補償で設定している保険金額あるいは10億円のいずれか低い額が限度となります。

オプションで対象となる事件事例

◆ 被保険者が所有する自社施設の自動ドアが、外部からの不正アクセスにより誤作動を起こした結果、被保険者施設を来訪していた顧客がドアに挟まれてしまい、その顧客に怪我をさせてしまった。

◆ 被保険者が製造販売した掃除機が製造工程中に外部から不正アクセスを受け、誤った設計で引き渡された結果、制御不能となってしまう、購入者の自宅の家具を損壊してしまった。

※上記の事件事例は、いずれも2021年10月以降始期契約の一般賠償責任保険では補償対象外となります。



損害保険ジャパン株式会社

〒160-8338 東京都新宿区西新宿1-26-1
<公式ウェブサイト> <https://www.sompo-japan.co.jp/contact/>

お問い合わせ先